



## NO. 2555 回 社会公益賞・キワニス文庫贈呈式

日 時 : 令和4年7月15日(金)  
場 所 : マリオットアソシアホテル16階アイリス  
出席者 : 66名  
一日議長 : 相羽会長  
ハッピーボックス : 38,000円

### ☆今週のお誕生

お誕生日の方はどなたもいらっしやいません。

## I. 第53回社会公益賞・第48回キワニス文庫贈呈式

### 1. 会長挨拶 相羽会長

名古屋キワニスクラブ会長の相羽でございます。  
本日、第53回キワニス社会公益賞及び第48回キワニス文庫の贈呈式にあたり、名古屋キワニスクラブを代表して一言ご挨拶申し上げます。  
はじめに本日の贈呈式には、各受賞団体の代表として、星野 智生様、高橋 直紹様、田中 守嗣様、中村 聡様、川岸 義親様に、大変お忙しい中ご来臨賜りました。心よりお礼申し上げます。  
本日贈呈いたします「キワニス社会公益賞」と「キワニス文庫」は、名古屋キワニスクラブにとりまして、最も重要な活動となっております。  
「キワニス社会公益賞」は社会公益のために、長年に亘り献身的努力を続けてこられた方々に対し敬意を表し、その功績を広く知っていただくという趣旨のもと、1968年からお贈りしているもので、今年で53回目を迎えました。  
また「キワニス文庫」につきましては「子ども達の活字離れを憂い、将来、本が大好きな子ども達に育てほしい」との願いを込めて1975年から毎年子ども達に本を贈っているもので、今年で48回目を迎えました。  
本年度の「キワニス社会公益賞」につきましては、一般社団法人 愛知PFS協会様、特定非営利活動法人 子どもセンター「パオ」様にお贈りすることとしました。  
また、「キワニス文庫」は、医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院 小児科様、社会福祉法人 豊橋平安寮様、公益財団法人 名古屋市千種母子福祉協会 母子生活支援施設 名古屋市にじが丘荘様に贈呈させていただくこととしました。  
その選考理由と選考過程につきましては、この後、入谷文化公益委員長からご報告いただきます。  
なお、惜しくも選に漏れたものの、本日受賞された皆様のほかにも、子ども達のため、社会のために献身的な奉仕活動をされている団体が多数ございました。これらの方々に対しても深く敬意を表するものであります。  
名古屋キワニスクラブの歴史は、1966年の創立以来半世紀を超えました。この間経済、社会は大きく変容しましたが、子ども達を取り巻く環境も複雑化し諸問題の困難さがますます顕著となっております。児童虐待やいじめ、子どもの貧困等々、日々報道される悲惨なニュースを聴くたびに当クラブも従来にも増してきめ細かく、地道な奉仕活動をしていかなければならない、そう痛感し

No.2556 令和4年7月22日(金)  
名古屋市立大学大学院  
人間文化研究科・人文社会学部  
准教授 谷口 由希子 氏  
「児童養護施設で生活する子どもたちと支援のあり方」

No.2557 令和4年7月29日(金)  
柳生新陰流兵法第22世宗家  
柳生耕一厳信 氏  
「尾張に伝わった柳生新陰流兵法  
—武道の精神—」

No.2558 令和4年8月5日(金)  
一般社団法人日本ファインセラミックス協会(JFCA)  
専務理事 矢野 友三郎 氏  
「セラミックスからニューセラミックス」

\*\*\*\*\*  
8月12日は  
お盆のため休会です。  
\*\*\*\*\*

No.2559 令和4年8月19日(金)  
愛知学院大学 歯学部 歯周病学講座  
主任教授 三谷 章雄 氏  
「怖い歯周病は “サイレントキラー”  
～動脈硬化、認知症の原因にも～」

ております。

最後になりましたが、本日の贈呈にあたりご尽力いただきました名古屋キワニスクラブ文化公益委員会の皆様、ご関係の皆様には厚く御礼を申し上げて私の挨拶とさせていただきます。

## 2. 選考経過報告 入谷文化公益委員長

文化公益委員会の委員長の入谷でございます。選考経過及び選考理由について簡単に述べさせていただきます。

社会公益賞ならびにキワニス文庫の贈呈候補先につきましては、本年度も従来と同様に、会員の推薦、愛知県・名古屋市など行政機関の情報を参考にして、贈呈候補先を検討してまいりました。

社会公益賞については、前年度からの持越し分を加えた候補先 15 団体（内今年度新規推薦分 7 件）を対象にして活動内容、活動期間、社会貢献の度合い、財政状況などの観点から各委員が評価し、その結果から贈呈候補先を絞り込み、合わせて例会講師に招き、活動の意義を再確認してから最終決定することとしました。

また、キワニス文庫の贈呈候補先は 7 件ありましたが、施設の状況、病床数や患者数、財政状況、地域等を勘案して選考しました。候補先については病棟のプレイルームや書棚等の写真を送っていただき、施設の状況や図書整備状況を把握し、その必要性を検討してまいりました。

最終的には、その活動や内容が本事業の目的に沿っているかどうか、社会貢献の度合い、運営体制の整備状況等を選考の基準として、5 回にわたり委員会を開催して検討した結果、文化公益委員会として社会公益賞 2 団体、キワニス文庫 3 団体を推薦し、4 月 22 日開催の役員会及び 5 月 24 日～27 日書面開催の役員会で正式決定していただいた次第です。

続きまして贈呈先の概要について説明させていただきます。

社会公益賞について、まずは、一般社団法人 愛知 P F S 協会様でございます。

一般社団法人 愛知 P F S 協会は、「ひとりひとりの未来へのサポート」を活動理念に、小学生から高校生世代の子どもを中心として、貧困家庭への支援や不登校、ひきこもり、虐待、DV、ネグレクト、いじめなど、自分の将来に対して、不安や諦めを持ってしまった子どもや若者に寄り添い、様々な境遇にある人達が未来に希望を持てるようにサポートを行っています。2014 年 1 月の設立以前から、活動を続けられており、現在は自主事業の通信制高等学校サポート校「名古屋みらい高等学院」、放課後等デイサービス「アフタースクール P F S」、学習支援、カウンセリング等の他に、名古屋市からの委託事業として、中学生の学習支援事業、家庭訪問型相談支援事業、ひとり親家庭の居場所づくり事業などにも着手されています。これらの有為な活動を当クラブが支援することは、子どもたちの健全育成や社会貢献に資するものとして、大変意義あることであると考え、社会公益賞を贈呈するものです。

次の団体は、特定非営利活動法人 子どもセンター「パオ」様です。

特定非営利活動法人 子どもセンター「パオ」は、虐待され居場所がなく、児童相談所等の公的機関が対応できない子どもの保護を目的として、緊急避難シェルター「丘のいえ」を平成 18 年設立時に設置されました。さらには緊急避難後の子どもが、時間をかけて傷ついた心を休め社会に出て行くパワーをつける場所として自立援助ホーム「びあ・かもみる」も開設され、両施設の運営を通して、行き場のない子どもたちを長年にわたって支援されてきました。さらに近年は、広く一般市民を対象に、いじめや体罰、虐待、不登校、少年非行などの困難を抱える子どものための法的支援を含む救済活動・自立支援、子どもの問題についての講座の開催等へと活動を広げられ、未来を担う子どもの福祉と健全育成に寄与することを目的として地道な活動を続けられています。一方で子どもセンター「パオ」の財政は非常に厳しく、公的支援に加えて一般からの寄付金、賛助会員からの年会費、そしてなによりメンバーの献身によって活動を繋がれているのが実情であります。子どもセンター「パオ」には平成 19 年に社会公益賞を贈呈していますが、再度、この有為な活動を支援することは、社会貢献に資するものとして、大変意義あることであると考え、その功績に敬意を表するとともに、社会公益賞を贈呈するものです。

次に、キワニス文庫でございますが、贈呈先は 3 団体でございます。

最初は、医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院 小児科様でございます。

刈谷豊田総合病院は、地域への社会貢献をめざして 1963 年に 200 床で開院しました。先進的な医

療機器を完備し、正確な診断、救急医療、がんの治療などの高度な医療を提供する地域の中核病院です。小児科では、患者および保護者のニーズに応じていくため、患者サイドに立った分かり易い説明と情報提供に心がけて、小児保健医療サービスを展開されています。病院に共通することとして、新しい図書を購入する費用は予算の中での優先度が低く、図書の整備は難しいとのことでしたので、地域の拠点であり数多く子ども達が病気と闘っているこの病院に当クラブから図書を贈ることは、入院や来院する多く子どもたちが安心して治療を受けられる環境整備の一助になるものと考え、キワニス文庫を贈呈します。

キワニス文庫贈呈先の二つ目は、社会福祉法人 豊橋平安寮様でございます。

豊橋平安寮は昭和24年4月より養護施設として愛知県より認可を受け、いわゆる戦争孤児を養護するところから始まりました。施設のモットーは、明るさ・安らぎ・温もりがあり、大家族として集える「団らんのある家」であり、子どもたちが家庭的な住環境で家族のようにコミュニケーションを取りながら生活できる施設を目指しています。図書に関しては購入する予算が少なく、更新が難しいとのこと、この施設に新たな図書を贈ることは、よりよい養育環境の整備の一助となると考え、子どもたちの健やかな成長を願って、キワニス文庫を贈呈するものであります。

キワニス文庫贈呈先の三つ目は、公益財団法人 名古屋市千種母子福祉協会 母子生活支援施設名古屋市にじが丘荘様でございます。

名古屋市にじが丘荘は、公設民営の児童福祉施設で、名古屋市が設置し、千種区内民生事業関係者の寄付金により設立された財団法人名古屋市千種母子福祉協会が昭和31年2月より施設運営を担ってきています。以来65年以上にわたり、配偶者のない女性とその子どもと一緒に安心して暮らせるよう、総合的な支援を行う児童福祉施設として、さまざまな事情で入所された母親と子どもの保護・自立のために、多岐にわたる支援を実施してきました。入所する子どもは、暴力や虐待、貧困といった困難を伴う生活による過度の緊張やストレスによって、よりよく生きて行こうとする気持ちや力が損なわれていることがあります。このような境遇の子ども達が健やかに育ち、将来は本が大好きな子どもに育てて欲しいとの願いを込めて、キワニス文庫を贈呈します。

今回贈呈先となりました5団体の活動状況につきましては、以上でございますが、私の説明で不足する部分は、後ほどご挨拶の時間で補足説明をお願いすることといたしまして、私からの選考経過並びに選考理由の報告を終わらせていただきます。ありがとうございました。

**3. 社会公益賞 受賞2団体に、表彰状ならびに賞金各50万円を贈呈**  
**キワニス文庫 受賞3団体に、児童生徒用図書各26万円相当を贈呈**

#### 4. 受賞者ご挨拶

一般社団法人 愛知P F S協会 代表理事 星野 智生様

ご紹介にあずかりました一般社団法人愛知P F S協会の星野です。この度は社会公益賞にご選出いただき、誠にありがとうございます。

私たちの団体は、社会問題と言われる不登校、子どもの貧困、虐待などと向き合う活動をおこなっています。社会問題という日常からかけ離れているように感じますが、私たちが関わる子ども達は、友達の定義がわからないと悩んでいたり、自分を理解してもらえないと言いつつも理解してほしいともがいていたり、アルバイトに励みながら夢に向かって頑張っていたり、自分事より家族を優先する優しさをもっているなど、みなさんの周りにはいる子どもたちと何ら大きく変わりはないのではないのでしょうか。このように誰もが共有できる「生きづらさ」に対して、子どもやご家族と協働的關係を構築しながら一緒に問題解決に取り組むことを重視して活動を続けています。

一人でも多くの子どもたちが未来を描くことができるよう、今後とも愛知P F S協会を温かく見守っていただけたら心強くもあり、ありがたく思います。

本日は、このような機会をいただき、心より感謝申し上げます。

特定非営利活動法人 子どもセンター「パオ」 理事 事務局長 高橋 直紹様

みなさま、こんにちは。NPO 法人子どもセンター「パオ」の事務局長を担当しております高橋と申します。本日は、「第 53 回キワニス社会公益賞」を頂戴し誠にありがとうございます。実は 2007 年にも頂戴しており 2 回目の受賞です。本当にありがとうございます。

私たち、子どもセンター「パオ」は 2006 年、少年事件や虐待事件に関わってきた弁護士たち有志が、「今日帰る家がない」、「家はあるけど居場所がない」という子どもたちにほっとできる空間を提供し、心の傷を少しでも癒し、次のステップに進んでいくためのパワーをつけてもらうための子どもシェルターを立ち上げるため、福祉関係や市民のみなさまと協力して立ち上げた NPO 法人です。2007 年から子どもシェルター「丘のいえ」、2011 年からは自立援助ホーム・ステップハウス「ぴあ・かもみーる」を開設しました。

温かいご飯、温かい布団、温かいスタッフの対応などほっとできる空間を提供すること、子ども一人一人にパートナー弁護士が就きパオを出た後も子どもから断られない限り関わることなど、子どもの視点を大切に、沢山の失敗や遠回りをしながらも活動してきたつもりでいます。これまで 100 名を超える子どもたちと関わってきましたが、そのうちの多くは現在もパートナー弁護士と繋がっており、何かあると連絡をもらえたりします。

親から逃げている子どもたちが殆どで、そんな子どもたちを応援する活動はとても地味な活動なのですが、その部分を評価していただいた受賞なのだ、とても嬉しく、また、誇らしく思います。こうやって評価し応援して下さる方々もおられることを胸に、今後とも子どもたちの支援を続けていきたいと思ひます。

本日はどうもありがとうございました。

#### 医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院 病院長 田中 守嗣様

皆様こんにちは。ただいまご紹介にあずかりました、刈谷豊田総合病院の病院長の田中と申します。病院の事を少し紹介させていただきます。名古屋駅から JR と徒歩で約 30 分のところにある急性期の病院です。刈谷市には市民病院がありませんので、市民病院の代わりを務めるという立ち位置でございます。経営母体は刈谷市と高浜市、そして豊田自動織機をはじめとするトヨタ系の 8 社によって成り立っております。新型コロナウイルスの第 7 波がまた始まったという事ですが、当病院は感染症指定病院でありまして、2020 年 1 月から新型コロナウイルス感染症の患者さんの入院治療を行っております。現在まで 704 人の患者さんが入院されております。簡単に紹介させていただきましたが、今回、当病院の小児科にキワニス文庫を贈呈していただきました。本当にうれしく思っております。私だけではなく、病院全体でこの嬉しさをかみしめている状況でございます。小児科の病棟には図書ルームの様な場所があるのですが、以前からあった本もかなりボロボロになってきており、保育士が補修しながら子ども達に読み聞かせをしているといった状況であります。図書と言うものに関しては、どこの病院でも同じかと思うのですが、医療と直接の関りがないという事で後回しになってしまう状況にあると思ひます。そんな中でこう言った素晴らしい図書を贈呈していただきましたことは、本当にうれしく思っております。

そして、以前からではありますが、キワニスドールにつきましては当病院でも子ども達喜んで使わせていただいております。顔を書いたり、服を書いたり、子ども達の想いをぶつけている状況で、これに加えて、今回本も贈呈していただき、ますます小児科のスタッフは喜んでおります。当院が開院して 58 年が経ち、小児科が入ってからは 56 年が過ぎようとしています。その中で、小児科にスポットを当てたと言いますか、子どもを対象にした寄贈は今までになかったものですから、名古屋キワニスクラブの皆様には本当にお礼を申し上げたいと思ひます。最後になりますが、名古屋キワニスクラブ様が今後益々発展されることを祈念したいと思ひます。本日は本当にありがとうございました。

#### 社会福祉法人 豊橋平安寮(児童養護施設) 理事長 中村 聡様

この度は「第 48 回キワニス文庫」の贈呈をいただき誠にありがとうございます。名古屋キワニスクラブの皆様方におかれましては、日頃より愛知県下の社会的養護施設の下で生活を送っている子ども達の生活支援と自立支援にご理解とご協力いただきありがとうございます。特に近年は、コロナ禍における愛知県下の全児童養護施設への緊急支援や、社会的養護の下で育つ

た子ども達に対する奨学金などで大変なご助力を頂いております。

当施設では、学校より「平安寮の子ども達が一番たくさんの本を読んでいます。」とお言葉をいただけるほど、本が大好きな子ども達も多く生活しております。これまでは、家庭で読まなくなった本などを頂くことが多かったのですが、今回の「キワニス文庫」は「欲しい本」「読みたい本」を頂けることに職員スタッフ、子ども共々感謝いたしております。子ども達に希望を取り、本を選びましたので、子ども達も今か、今かと本の到着を心待ちにしております。本を頂いた後には「本を大切に作る心」「支援していただいた皆様への感謝の気持ち」が子ども達の心に育つよう導き、いずれは、皆様方にしていただいたように困っている方々へ手が差し伸べることのできるような人になるように取り組んでまいります。誠にありがとうございました。

## 公益財団法人 名古屋市千種母子福祉協会

### 母子生活支援施設 名古屋市にじが丘荘 荘長 川岸 義親様

今回は、多数の本を寄贈いただき、本当にありがとうございます。にじが丘荘を代表いたしまして、深く感謝申し上げます。限りある予算でなかなか必要な本を揃えることができない中、伝統と格式のある名古屋キワニスクラブ様から、本の寄贈のお話を頂き、職員一同大変喜び、皆で相談しながら本を選定させて頂きました。幅広い年齢層の子ども達に楽しんでもらえるよう、乳幼児向け、小学校低学年向け、小学校高学年向けなど、子ども達の発達段階に応じた本を選定させて頂くことができました。

名古屋市にじが丘荘は、定員 30 世帯の母子生活支援施設で、地域の民生関係者が中心となって設立された公益財団法人名古屋市千種母子福祉協会が運営しています。施設としての歴史は古く、昭和 31 年に千種区新池町に開設されて以来、通算すると 65 年の歴史があります。旧にじが丘荘の施設建物が老朽化したため、令和 3 年 3 月に現在の千種区北千種二丁目に移転となり、1 年ほど経ったところです。

現在は、0 歳のお子さんから、高校生のお子さんまでの幅広い年齢層のお子さんとそのお母さんが利用されており、ほぼ満室に近い状態となっています。現在、特に乳幼児のお子さんが多いので、頂いた絵本の読み聞かせにより、子ども達が健やかに感性豊かに育つことができるよう、活用させて頂きたいと考えています。

最後になりましたが、名古屋キワニスクラブの益々の発展と皆様のご健勝を祈念致しまして、お礼の挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。

## ☆会務報告

- ・ 令和 4 年度の会員名簿アンケートをお送りいたしました。ご回答につきましては、7 月 19 日（火）を締め切りとさせて頂いておりますので、よろしくお願ひいたします。
- ・ 次回のキワニスドールを作る会は、9 月 16 日（金）10 時 30 分より名古屋マリオットアソシアホテル 17 階楠の間で開催致します。女性会員そして奥様方には是非ご出席くださいますようお願い申し上げます。
- ・ 7 月 13 日（水）に名古屋ゴルフ倶楽部 和合コースでゴルフ会を開催致しました。優勝は後藤 晴男会員、準優勝は和田 政司会員、3 位は香川 利光会員、4 位は荒島 正会員でした。後藤会員、おめでとうございます。
- ・ 次のゴルフ会は、9 月 3 日（土）に中京ゴルフ倶楽部 石野コースで第 300 回記念ゴルフ会を開催予定です。オープン参加も大歓迎ですので、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。
- ・ ご好評をいただいております音楽と観劇の会でございますが、この次は 10 月 2 日（日）に刈谷市総合文化センター 大ホールで上演されます『ヘンリー八世』を鑑賞致します。奮ってご参加くださいますようお願い致します。
- ・ 札幌キワニスクラブ主催の全国キワニスクラブ交流第 3 回チャリティゴルフ大会が来週 7 月 22 日（金）～23 日（土）に開催されます。ご参加の皆様はよろしくお願ひいた

します。

- ・ 会務報告でご案内したすべての催しは当クラブHPの会員専用ページからもお申し込みいただけます。よろしければご利用ください。
- ・ 当クラブもクールビズの期間とさせていただきます。この後はノーネクタイ等気軽な服装でお越しくください。

☆ハッピーボックス

阿部	玲子会員－女性用バッチ御礼	茶村	俊一会員－ゴルフチャリティ
荒島	正会員－ゴルフチャリティ	下川	浩平会員－ゴルフチャリティ
伊藤	哲会員－ラッキー賞	山内	一昭会員－ゴルフチャリティ
伊藤	道之会員－ゴルフチャリティ	山本	光子会員－ゴルフチャリティ
香川	利光会員－ゴルフチャリティ	山本	眞一会員－ゴルフチャリティ
後藤	晴男会員－第299回ゴルフコンペ優勝等	和田	政司会員－ゴルフチャリティ

◎次回例会 令和4年7月22日（金）◎

名古屋市立大学大学院 人間文化研究科・人文社会学部

准教授 谷口 由希子 氏

「児童養護施設で生活する子どもたちと支援のあり方」

♪申込み受付中の行事

**第300回記念ゴルフ会**

締切【8/12】

日時：令和4年9月3日（土） 8：00 スタート

場所：中京ゴルフ倶楽部 石野コース

**音楽と観劇の会～『ヘンリー八世』～**

締切【7/29】

日時：令和4年10月2日（日） 12：00 開演

会場：刈谷市総合文化センター 大ホール